

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	第5回吉川市スポーツ推進計画策定委員会
開 催 日 時	令和4年2月2日(金) 午前10時00分 から 正午まで
開 催 場 所	吉川市役所301・302会議室
出席委員(者)氏名	向山昌利委員、小山健一委員、岡田良訓委員、伊藤幸司委員、 上原和彦委員、伊東孝委員、星座正俊委員、岡田宏美委員、 戸張計子委員、松岡伸悟委員、豊田正一委員、薄田千枝子委員、 松井希世子委員 [オブザーバー]大和田勝美氏
欠席委員(者)氏名	西野亜希委員、加藤芙幸委員
担当課職員職氏名	酒匂スポーツ推進課長、森田スポーツ推進課長補佐兼スポーツ 推進係係長、中井スポーツ推進課主任
会議次第と会議の公開又は非公開の別	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長あいさつ 3 基調講演 一般社団法人 チームアダプテーション 共同代表 岩田 美晴氏 「インクルーシブな社会の実現に向けて」 4 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) パブリック・コメントの報告について (2) スポーツ推進計画(最終案)について 5 スポーツ推進計画案策定に係る報告 6 意見交換会 7 その他 8 閉会
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	

傍聴者の数	0名
会議資料の名称	資料1 基調講演「インクルーシブな社会の実現に向けて」資料 資料2 吉川市スポーツ推進計画（素案）に対するご意見の内容と市の考え方 資料3 吉川市スポーツ推進計画(最終案) 参考資料1 当日出席者名簿 参考資料2 席次表
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	岡田宏美委員、戸張計子委員
その他の必要事項	

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
1 開会	
2 委員長あいさつ	最後の委員会となる。 質を担保した計画となるようご協力お願いする。
3 基調講演	一般社団法人 チームアダプテーション 共同代表 岩田 美晴 氏 「インクルーシブな社会の実現に向けて」の講演
4 議事	
委員長	本日出席委員は15名中13名。 本日の会議録の署名委員に岡田委員、戸張委員を指名する。
事務局	(1) パブリック・コメントの報告について 事務局より説明後、質疑応答 ～質問なし～
事務局	(2) スポーツ推進計画(最終案)について 事務局より説明後、質疑応答 前回までの会議に追加された部分については、一番最後の資料のページ。ここには委員の皆様の名簿と今までの会議の内容と経過をのせている。 ～質問なし～
委員長	吉川市スポーツ推進計画策定委員会設置要綱第7条では、「委員会、は計画案を策定したときは市長に報告しなければならない」とある。これを受けて本委員会の最終的な計画案を決定したい。

<p>5 スポーツ推進計画案策定に係る報告</p> <p>委員長</p> <p>市長</p> <p>6 意見交換</p>	<p>決定にあたっては第6条第3項にもとづき多数決によって採決を行いたい。賛成の委員の挙手を求める。</p> <p>～全員賛成により可決～</p> <p>全員賛成のため、この計画案を本委員会で決定する。</p> <p>委員長より計画案を市長に報告</p> <p>市長より策定委員へ挨拶</p> <p>各委員からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・思いを留めているだけではなく、発信することが大事だと気づかされた。とても素晴らしい計画ができたのではないかと思う。 ・色々な観点から意見を集約してできた計画なので、大切にこの計画を推進していきたい。 ・スポーツは力んで始めるものではなく、平日頃の生活の中でスポーツがあることを学べた。 ・この会議を通じてせっかくいい計画をつくったので、家族にもスポーツをさせてあげたいと思う気持ちがすごくある。 ・この会議を通して各分野の方からのいろんな意見を聞けて、吉川市の現状が理解できた。これからスポーツ少年団として、子どもの育成、スポーツを通しての教育に情熱を持ち続けながら展開していきたいと思う。 ・スポーツ推進員連絡協議会がやっている、イベント、教室がかなり
--	--

<p>7 その他</p> <p>8 閉会</p> <p>副委員長</p>	<p>取り上げられていて、これからも市民の方々の健康増進、余暇づくりにお手伝いできる場所を提供できるようにしていきたい。また、推進委員のスキルアップ、もっと充実したイベントを発信していきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短時間で皆さんの意見を集約して、よくここまでまとまったなど。参加できてとても勉強になった。 ・生まれた時から死ぬまで途切れることなく、その人の一生においてスポーツと関わっていける計画になったと思う。 ・スポーツは生活に必要な要素になっていることが、この計画において再確認できた。 ・学校という立場から何ができるのか考え直すよい機会となった。 ・限界を目指すスポーツと同時に、一人ひとりを大事にするスポーツについても、学校教育等の中で発信していくようなきっかけがこの計画にあると感じた。 ・限られた時間だったが皆さんの意見を、スポーツ協会加盟団体に伝えていきたい。 ・計画を進める際に大事なものは、ミッション（使命）、パッション（情熱）、そしてドリーム（夢）。夢がないと困難な時、うまくいかない時に、燃え尽きてしまうことがある。夢をもって突き進むことが重要。この推進計画を実現するためには大きい夢が必要。それをもとに推進していったほしい。
--------------------------------------	--

以上、会議の内容に相違ないことを証する
ため、ここに署名する。

令和4年2月25日

署名委員 戸張 計子（自署）

署名委員 岡田 宏美（自署）